つたざわ

〈学校教育目標〉
こころ豊かで
主体的に学び、
ともに高め合う
蔦沢っ子の育成

秋季大運動会を終えて

PTA体育部長

事前の天気予報は、予備日も含めてずっと雨マークが並んでいました。「どうか運動会ができますように」と、子どもたちは祈るように、てるてる坊主を作っていました。そんな願いが届いたのか、当日は天気ももちこたえ、無事に第5回蔦沢小学校運動会が開催されました。

しかし、前日に降った雨の影響で、グラウンドの状態は決して万全ではありませんでした。そんな中、当日の朝早くから、先生方が懸命に準備してくださっている姿を拝見しました。子どもたちが安全に演技を披露する舞台を整えてくださったことに感謝したいと思います。

今年の運動会スローガンは「一致団結!! 深める絆 ど根性で突き進め!!蔦沢SPORTSDAY!!」でした。競技が始まると、子どもたちは最後まで諦めずに全力で突き進む「ど根性」を見せてくれました。

特に印象に残っているのは、子どもたちが毎晩自宅でも一生懸命に練習していたダンスです。これまでの練習の成果を発揮しようと、周りの友達と息を合わせ踊る姿に胸が熱くなりました。お互いを信頼し合い、一つの作品を作り上げたことで「深い絆」が生まれたことと思います。

天気の心配を吹き飛ばすほど盛り上がった運動会を通じて、子どもたちは仲間と「一致団結」することの素晴らしさや、目標に向かって努力する大切さを肌で感じ取ったのではないかと思います。

最後になりますが、雨予報にハラハラしながらも、子どもたちを温かく熱心にご指導くださった先生方、そして開催に向けて万全の準備と運営を支えてくださった全ての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。素晴らしい感動を本当にありがとうございました。

みんなでつくる、蔦沢小学校の運動会

体育担当



皆さんは、子どもの頃の運動会を覚えていますか。運動会が大好きだった人もいれば、少し苦手だった人もいるのではないでしょうか。私自身は、運動会や発表会などの学校行事が大好きでした。練習の時からワクワクし、本番に向けて友だちと力を合わせる時間を楽しんでいました。

しかし、一方で、走ることが苦手な子、人前で表現することに自信がない子、人前で緊張する子もいます。得意なことや感じ方は一人一人違います。だからこそ、運動会を、ただ競い合うだけでなく、みんなで協力し、それぞれが自分らしく活躍しながら成長できる行事にしたいと考えました。

そこで今年は、これまでの代表リレーに代わり、全校生で取り組む新種目「蔦沢駅伝」を実施しました。児童数が減少する中で、代表選手を選ぶことが難しくなってきたことに加え、走ることが得意な子だけでなく、一人一人が自分に合った種目で力を発揮し、みんなで運動会をつくり上げてほしいという思いがあったからです。

蔦沢駅伝では、一輪車やストライダー、竹馬、二人三脚、スプーンボールなど、さまざまな種目をリレー形式でつなぎました。速く走るだけではなく、バランス感覚や友だちとの息の合わせ方、慎重さなど、それぞれの種目に違った難しさと面白さがあります。練習では、一輪車や竹馬に乗れるようになろうと、一生懸命に挑戦する子どもたちの姿が見られました。すぐにはうまくできなくても、何度も練習を繰り返す姿からは、「できるようになりたい」という思いが伝わってきました。

今回が初めての蔦沢駅伝。来年は、さらに種目が増えたり、新しい仕掛けが加わったりと、もっとグレードアップするかもしれません。どんな駅伝に進化していくのか、今から楽しみです。友だちと励まし合い、力をつなぐ経験が、子どもたちの自信や成長につながってくれればと願っています。

そして、今年もたくさんの地域の皆様が応援に駆けつけ、競技にも参加してくださいました。子どもたちだけでなく、地域の皆様と一緒につくり上げる、蔦沢小学校らしい温かくアットホームな運動会になったことを、とてもうれしく思います。

子どもたちにとって、その学年で経験する運動会は一度きりです。だからこそ、「楽しかったな」「みんなで頑張ったな」と、いつまでも心に残る思い出になってくれていたらと思います。運動会は、結果だけが大切なのではありません。一生懸命取り組む姿、仲間と協力する姿、自分の力を出し切る姿、その一つ一つに価値があります。

最後になりましたが、運動会の開催にあたり、ご協力いただいた保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。私自身、こんなにも温かく、みんなでつくり上げる蔦沢小学校の運動会が大好きです。これからも、子どもたち一人一人が「頑張ってよかった」「楽しかった」と思える学校行事を、皆様とともにつくっていきたいと思います。

蔦沢小学校の餅米

今年も、たくさんの餅米がとれました。

今、小学校の児童玄関に米袋が積み上げられています。児童は、自分たちが苗を植えて、みんなで刈った稲が、米となり目の前に積み上げられていることがうれしくて、足を止めて袋を触ったり、袋の中をのぞいたりしています。

宇野営農組合と蔦沢地区老人クラブの皆様、他にもたくさんの方にお世話になりました。

ありがとうございました。恵みに感謝しておいしくいただきます。



１１月の行事予定

１３日（金）放課後チャレンジ塾
　　オープンスクール（３・４校時）
　　ＰＴＡバレー練習（旧都多小）
１７日（火）移動図書「ささゆり号」来校
　　クラブ活動
１８日（水）お楽しみ読書
２０日（金）放課後チャレンジ塾
　　ＰＴＡバレー練習（旧都多小）
２３日（月）ＰＴＡバレーボール大会
　　（会場：山崎東中学校）
２５日（水）学習発表会リハーサル
２８日（土）学習発表会
３０日（月）振替休業日

１２月の行事予定

１日（火）委員会活動
３日（木）ＡＬＴ来校
４日（金）放課後チャレンジ塾
　　ＳＣ来校
７日（月）集金日
８日（火）クラブ活動
９日（水）ＡＬＴ来校
１１日（金）放課後チャレンジ塾
　　ＳＣ来校
１８日（金）放課後チャレンジ塾
２１日（月）給食最終日
２４日（木）終業式
２５日（金）冬季休業日（～１月７日）

運動会作文

はじめてのうんどうかい

一ねん

はじめてのうんどうかいは、きんちょうしたけど、ちからいっぱいがんばれました。

うんどうかいで一ばんたのしかったのは、ダンスです。リレーでは、ちがうチームのひとをぬかせてうれしかったです。おうえんパフォーマンスも、れんしゅうをがんばったので、ほんばんはせいこうしました。

あかぐみはまけちゃったけど、とてもたのしかったです。

はじめてのうんどうかい

一ねん

小学校でのうんどうかいは、はじめてでした。しろがかてうれしかったです。

つなひきは、ほいくえんでしたことがなかったけど、かてうれしかったです。こう学ねんのダンスがすごくじょうずでした。てい学ねんのダンスは、わたしはちょっとまちがえたけど、うまくできました。おうえんパフォーマンスのぜん校ダンスは、まちがえずにおどれました。たのしいうんどうかいになりました。

うんどう会

二年

土曜日にうんどう会をしました。プログラム一ばんは、ラジオ体そうをしました。あさ早くからしたら、とても気もちがよかったです。プログラム二ばんは、おうえんがっせんです。赤組は「青と夏」で、白組は「かくれんぼ」をおどりました。つぎに玉入れをしました。そして、リレーでは、れんくんからバトンをもらいました。ぼくは二ばんにはしりました。一ばんになれなくてもいいです。ぼくは、楽しめたからよかったです。

つぎは、高学年のリレーでした。やっぱりレベルがちがいました。みんながはやかったです。ぼくが一ばんがんばったのは、リレーです。うんどう会が楽しかったからよかったです。早くつぎのうんどう会をやりたいです。

秋季大運動会

三年

十月二十四日土曜日に、秋季大運動会がありました。朝、学校に行くと、宇野や下町などの自治名が書いてあるかん板がたくさんありました。教室に入って先生が来たら、いすのあしのうらに土が入らないようにテープをはりました。ぼくは、土が入ったりついたりするのがいやだから、がんじょうにはりました。

いよいよ、運動会が始まりました。開会式で、ぼくが好きだったのが、児童代表あいさつでした。六年生のあいさつが、すてきなことをたくさん言っていてとてもかっこよかったです。えんぎでは、ラジオ体そうとおうえん合戦の動きを少しまちがえてしまいましたが、楽しかったです。

ぼくは、全部楽しかったけど、ぼくの中で一番楽しかったのは、「つた沢駅伝」です。理由は、と中でじゅん番が変わったり、追いぬかされそうだったけど前の人が差を広げたりするのが、一番わくわくしたからです。

ぼくがかっこいいなと思ったのは、児童代表あいさつだけではなく、高学年のダンスもかっこよかったです。なぜかと言うと、二このダンスをおぼえているのと、二こともらい年は、もっとすごい運動会にします。お家の人や、地いきの方も楽しませます。



白熱したリレー

四年

私が一番がんばったな~と思うのは、リレーとダンスです。はじめに、リレーについてです。練習のときは、よゆうでゴールできたけど、リハーサルや本番では、どっちが勝つか分からなくて、少しあせりました。

バトンの練習をしているとき、〇〇〇くんと練習していたけど、一度もうまくいかなくて、やばいと思いました。私がバトンをわたそうとすると、〇〇〇くんがうまく受け取れず、バトンが何回も落ちていました。でも、リハーサルと運動会では、うまくいってよかったです。

リレーで走るときは、線の上を走る気持ちで走っていました。後ろから五年生や六年生がせまってきて、線の上を走る気持ちと、にげる気持ちでいっぱいでした。走っているときに、家族や友だちに「がんばれー！」と言われて、もっとがんばれました。

去年は、バトンパスがうまくいかず、最後のほうになってくやしかったけど、四年生になって、リレーで勝つことができてうれしかったです。でも、運動会は勝てばいいというわけではなく、最後まであきらめずに取り組むことが大切なんだなと思いました。

次に、ダンスについてです。私は、毎年、高学年になると旗のダンスをするのかなと思っていました。でも、今年は「好きすぎて滅」のダンスだったので、びっくりしました。はじめてお手本のダンスを見たとき、とてもむずかしそうだと思いました。最初におどったときは、意味が分からなかったけど、練習していると、どんどんできるようになりました。休み時間にも、時間があるときはダンスをおどっていました。家でも練習すると、みんながまだおどれていないところもおどれるようになりました。全部おどれるようになると、次は、移動を曲に合わせるのがむずかしかったです。それもなんとかできるようになると、入場のときにおどる「ハンドクラップ」という曲のダンスが待っていました。曲が速くて、なかなかおどれず、むずかしかったです。でも、何日も練習していると、ついにできるようになりました。

ダンスの衣しょうを着るとき、バンダナとモールをつけました。モールがこそばかったです。

今年の運動会は、一生の思い出になると思います。来年もがんばりたいです。

楽しかった運動会

五年

私は、当日雨予報だったので、運動会がないかもしれないなと思っていました。朝起きると、お母さんに運動会があると言われたので、少しびっくりしました。

いよいよ運動会がはじまりました。私が一番楽しかったのは、リレーです。抜かすことはできなかったけど、走るのが楽しかったし、バトンパスもうまくできたのでうれしかったです。

二番目は、綱引きです。私はパンプキンパワーというチームでした。練習ではなかなか勝てませんでした。本番は勝ちたかったので、みんなで息を合わせてがんばりました。結果は一・二回戦勝つことができました。

私は、運動会で招集係に入りました。招集は、バトンやタスキなどの準備物を用意したり、回収したりする係です。初めての係で少しドキドキしていました。分からないことがあったら六年生がわかりやすく教えてくれたので、いろんなことをするのが楽しかったです。

私も来年六年生になるので、今の六年生みたいに、優しくて分からないことがあったら優しく教えられる六年生になれるようにがんばります。

運動会とても楽しかったです。

運動会を終えて

六年



十月二十四日、運動会本番になりました。ぼくは月曜日から風邪をひいていて、木曜日までずっと休んでいたのでとても不安でした。とくに児童代表あいさつの練習がなかなか出来なかったので覚えられているかなととても心配でした。だから土曜日の朝、家を出る直前までずっと練習をしていました。当日の朝は天気も心配でしたが運動会ができると聞いてうれしかったです。

いよいよ運動会本番になり、心臓が飛びだしそうになりました。

「児童代表　〇〇〇さん」と先生に放送をされたとき、少し頭が真っ白になりました。でも、思い出しながらがんばってなんとか言うことができ、とてもホッとしました。

次に「最初で最後2026年の応援合戦」が始まりました。応援合戦では、初めての全校ダンスというものもしてみました。全校ダンスでは赤の曲や白の曲とは別に赤白一緒になっておどることをしました。今までとはちがう初めてのことだったのでたくさん時間をもらい、みんなで考えて練習をしました。本番ではみんなで円じんを組んで、無事に成功させることができてよかったです。

玉入れを終えて次に休けいに入りました。休けいでは人生で初めての放送をしました。放送ではペンネーム「森のおじいさん」というおもしろい名前がたくさんありました。そのあと聞いてみると、その「森のおじいさん」という人は自分のおじいちゃんが書いてくれたものだということがわかりました。びっくりでした。

次に蔦沢綱引き合戦がありました。綱引きでは練習の時に毎試合勝っていたので、本番もよゆうだと思っていました。しかし、本番はすぐに負けてしまいました。それもボコボコです。次に大人も参加することになりました。お父さんもいるので今度こそ勝てると思いました。しかし、そうはいきませんでした。結果は二敗、全敗してしまいました。

親子演技では、お父さんと一緒に出ました。初めに二人三脚をしました。二人三脚では、息ぴったりで全員をぬかしてやりました。しかし、そのあとのボール運びで、すぐに抜かされてしまいました。でも、最後のダッシュでだっこをしてもらいながら一位でゴールをしました。

最後に蔦沢駅伝2026がありました。これはいろんな種目で走る初めての競技でした。ぼくは二人三脚をしました。二人三脚の練習はものすごく足が痛く、足に青アザが出来てしまうほどでした。本番では優勝はできなかったけど、二人で息を合わせながら楽しく終えることができました。その後、閉会式を終え、気持ちよく終わることができました。すごくいい運動会になったなと思いました。

